

昭和二十二年六月十二日（第三種郵便物認可）
令和六年三月十日発行（毎月一回十日発行）

定価 五〇〇円

第990号

龍

跳

第八十卷

4
月号

高知
龍跳書道会

大黒仙雲書



寿無涯

薦季直表

鍾繇

使強敵喪膽我衆作氣旬月之間廓清蟻
聚當時實用故山陽太守關內侯季直之策
克期成事不差豪髮先帝賞以封爵授
以割郡今直罷任旅食許下素為廉吏

鐘繇と薦季直表

漢末から魏晉へかけて楷書が成立する時期に現れた鐘繇は、王羲之、張芝などと共にその書品は古来最高のものとして尊ばれてきた。薦季直表は、楷書と称されているが、隸書や行意が随所に見られ、それらが渾然と融合して、素朴で親近感をもちながらも、悠然とした中に力感が溢れ、よく安定し、やんわりとした弾力性の中に温かさ、なごやかさが秘められている。

野島桂山書

弄石臨溪坐尋花遶寺行
時聞鳥語處是泉聲

桂山書

弄石臨溪坐尋花遶寺行時聞鳥語處是泉聲

松下紫香書

春眠不覺曉處聞啼鳥夜
來風雨聲花落知多少

紫香書

春眠不覺曉處聞啼鳥夜來風雨聲花落知多少

梅川桂龍書

帶甲滿
天地

帶甲たいこう
天地に満みつ

3月20日締切

梅
川
桂
龍
書

胡為君
遠行

胡なんす為なんすれで君きん遠行えんこうする

4月20日締切

福 原 曉 雲 書

軟 節 為 暢
宇 宙

軟節宇宙に暢ぶ

福
原
曉
雲
臨

旅食許
下素為

江西澄翠書

煥明齋書先自煉
新體何事趨成筆

江西澄翠書

門田惠子臨

教隆名初為
喜妙
實生
覺琳

空哉

安圓

全降三少

明仁
摩石松頂

惠子書



市原處艸書

春回句點溪聲裏
人散梅花影中

野中惠花臨

破犬羊虎迹
迷之眾眾
情以喜恨不頂

惠花

天不悔禍誰為蒼生
念尔蓬殘百身何贖

西山極山

西山極山

萬里長途
歸來何處

浜崎洋堂

高年私東路侵之柳
葉香木花滯寒

伊吹悠道

伊吹悠道

孔莫其道區別尚書
五教君崇其寬

田村和子

田村和子

羣賢畢至少長咸集此地
有崇山峻嶺茂林脩竹又

大野美賀

大野美賀

生月紋其中殊願
略與置也備氣

岡田雄山

岡田雄山

二兄果鄉任常山郡
太守忠義憤發

大平圭子

大平圭子

如作新詩繼葉亭垂虹
秋色滿東南

水田紅子

水田紅子

比人多有子老者
必以分布今古

中城康華

中城康華

無眼耳鼻舌身意無
色聲香味觸法

田村眉州

田村眉州

条幅当選作品 前田秀華 選評

★天位

西山極山君Ⅱ生氣あり、はつらつとしている。

浜崎洋堂君Ⅱ紙面を広く駆使し痛快な作。

伊吹悠道君Ⅱ自然に流れて、筆力もある。

田村和子君Ⅱ線に味わいがあり、楽しめます。

大野美賀君Ⅱ真面目な書き振りで呼吸が整っている。

落款、もう少しだけ下へ。

★地位

岡田雄山君Ⅱ厚味の線質で見応えあり。

大平圭子君Ⅱ線にくい込みあり落ち着いた作品。

水田紅子君Ⅱ字々、やや孤立の感、流れが加われば

更によくなる。

★人位

中城康華君Ⅱ厳しい線で流れよし。

田村眉州君Ⅱ几帳面な運筆で、臨書の姿勢が佳。

作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会 ◁

3月の審査は24日(日曜)午前9時30分に開始
します。審査会場は**高知会館**です。

※総務会終了後、条幅作の勉強会を行います。参加希望者は春季昇段
試験(1月号27頁)第一部の課題を行草体で書いてご持参下さい。

(勉強会参加費500円)

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

水山
明紫

中学二・三年課題
武内美仁書

中学一年課題

廣末幽念書

春江
色山

4月20日縮切

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

学
校
行
事

小学六年課題

松崎緑花書

4月20日締切

小学五年課題

隅田亘心書

小春
川の

4月20日締切

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

川山
と

小学四年課題
弘田賀峰書

4月20日締切

小学三年課題

大原桂園書

ち
ら
か

4月20日締切

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。



小学二年課題

水田紅子書

4月20日締切

小学二年・ようち・ほいく課題

大八木 洋 女 書

い か

4月20日縮切

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

小学六年課題
江西澄翠書

学 校 名		た	生	が	と	れ	一
		ち	ま	生	か	る	ま
六 年		の	れ	ま	た	。	い
		手	る	れ	ま	飛	の
級 段		か	生	る	り	行	紙
氏 名		ら	ま	。	の	機	か
		次	れ	つ	ね	が	ら
		々	る	ぼ	ん	生	、
		と	。	が	土	ま	船
			わ	生	か	れ	が
			た	ま	ら	る	生
			し	れ	、	。	ま
				る	象	ひ	

4月20日締切

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

学 校 名	へ	し	か	り	楽	
	近	た	ら	ま	器	あ
	づ		か	し	倉	る
四	い	月	音	た	庫	夜
年	て	は	楽		の	の
級 段	い		が	す	上	こ
氏 名	き	音	流	る	を	と
	ま	の	れ	と	通	
	し	す	て		り	月
	た	る	き	ど	か	は
		方	ま	こ	か	

小学四年課題
市原 處 艸 書

小学三年課題
野中恵花 書

学校名	し	り	の	っ	き	
	ら	の	木	た	ま	き
三年	え	木	の	り	し	つ
級段	ま	で	中	の	た。	つ
氏名	した。	かん	から	お	き	き
		ば	え	店	つ	が
		ん	り	で	つ	
		を	す	す	き	お
		こ	ぐ	森	に	店
				中	び	を
						開

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

がっこう	っ	う	も	て	
	て	も			春
二			雪	い	風
ねん	い	み	も	る	が
きゆう	る	ん		な	
なまえ	な	な	ふ		ね
			き	竹	ぼ
		こ	の	や	う
		ま	と	ぶ	し

小学二年課題
小川理香書

小学一年課題 藤田桂苑 書

がっこう				
一 ねん	い	な	と	み
	ち	か	も	ん
だ き ゆう う	ね	よ	だ	な
なまえ	ん	し	ち	
	せ			
	い			

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

がっこう				
ほ ねん	つ	た	す	は
	く	ん	み	る
きだ ゆう なまえ	し	ぽ	れ	が
	ん	ぽ		
	ぽ			き
				た

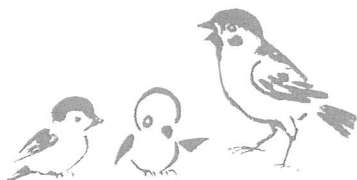
ようち・ほいく課題
中平美峰書

4月20日締切

(お知らせ)

第18回香南市美術展覧会

招待 福原 暁雲
褒状 大石 千施
奨励賞 水田 紅子
武内 美仁



【認定証について】

昇段、昇級された方で認定証が入用の方は、左記によりお申し込み下さい。

記

★師 範 三千元

★準師範以下一般 二千元

★学 生 一千元

(注意 申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。)

① 昇段の年月日

② 学生は学校名と学年

③ 一般は市町村名

(申込先) ご希望の先生に要項を明記した文書で

直接お申し込み下さい。

〒七八一―七四一二

安芸郡東洋町河内三〇四

龍跳書道会 福原暁雲

〒七八一―一三〇一

高岡郡越知町越知甲二一―一七一六

龍跳書道会 梅川桂龍

拈筆又 忘筌 天通小	拈筆又 忘筌 多施小	拈筆又 忘筌 移心小	拈筆又 忘筌 廣小	拈筆又 忘筌 天通小
拈筆又 忘筌 申末	拈筆又 忘筌 淳小	拈筆又 忘筌 真理	拈筆又 忘筌 秋林	拈筆又 忘筌 夢林
拈筆又 忘筌 和美	拈筆又 忘筌 天通小	拈筆又 忘筌 仁陽小	拈筆又 忘筌 秋林	拈筆又 忘筌 夢林
拈筆又 忘筌 天通小	拈筆又 忘筌 天通小	拈筆又 忘筌 天通小	拈筆又 忘筌 天通小	拈筆又 忘筌 天通小

(一・二段目) 梅川桂龍 選評

賀峰君 線潤い雅味あり。

極山君 剛健な筆致で、余白も生き

ている。

邦心君 墨量豊かで安定感がある。

千施君 情趣あり沈着。

花道君 運腕大きく伸びやか、落款

布置一考。

芳春君 真面目な書態度が表われた

作、佳。

(二・三段目) 廣末幽念 選評

秋桜君 堂々と練れた線で意氣盛ん。

真理君 明るくよく筆が動いている。

淳君 規模大きく安定した作。

由香君 力みなく温和な作。

惠泉君 筆力あり充実した作。

(三・四段目) 武内美仁 選評

紫秋君 形も良く、伸びやかな線で

美しい。

仁陽君 バランス良く丁寧な作。

美香君 字々明るく、力みなく良く

まとめている。

和美君 流れよく軽快な仕上がり。

明美君 筆が良く立ち紙面も明り。

久美子君 動き大きく見ごたえあり。

(四段目) 大八木洋女 選評

和世君 心の籠った作品です。

みさ君 堂々と書かれています。

由紀君 力強い線で書かれています。

不差豪

花散玉

有烟雲

不差豪

暖先帝

樓春

之題

暖先帝

不差豪

花散玉

不致知

不愛終

暖先帝

樓春

情司

華愛

不差豪

醉裏示

掇王啟

不差豪

暖先帝

天真

錄事

暖先帝

花散玉

重九舍

京深

托駕殷

樓春

郡樓

河好

勤尋

不差豪

花散玉

緊明霜

蓋聞二

暖先帝

樓春

酌龍

儀有像

鄭子孫

吳昌碩

吳昌碩

鄭子孫

吳昌碩

鄭子孫

鄭子孫

鄭子孫

吳昌碩

鄭子孫

鄭子孫

鄭子孫

吳昌碩

鄭子孫

鄭子孫

鄭子孫

吳昌碩

吳昌碩

吳昌碩

鄭子孫

吳昌碩

(一・二段目) 福原曉雲 選評
賀峰君 正統の用筆は揺ぎない。
恵花君 鮮明な線質で筆力剛健だ。
洋女君 上品さがあふれた作品です。
美泉君 清楚な作で淀みない。
明子君 大胆豪快、あと一歩。章法文字間に気を付けて。

桜芳君 回転箇所は筆をよく吊つて下さいね。さわやか作。
(二・三段目) 岡崎緑水 選評
碧香君 大胆な運筆で力強い作。
眉州君 達者な筆づかいで流れ良し。
司郎君 堅実な書きぶりで凛としています。

多嘉君 真面目な書。これに流れが加われば更に良くなる。
明美君 筆よく立ち、明るい臨。
(三・四段目) 野島桂山 選評
紫秋君 堅実な書きぶりに好感がもてる。

仁陽君 やさしく真面目な作。
倫子君 やみのある線で温和。
房君 筆力あり形も整い大変良い。
美香君 線はよく伸びてバランスも良い。
明美君 伸び伸びとして作品に変化あつて面白い。

(四段目) 西山極山 選評
和世君 鐘繇の雰囲気あり、がんばつて。
悦枝君 線の大小があり明るいですが、全体にもうすこし太い線で。
志津君 形はよいですがもつと筆圧をかけては。

長岡 六年 森田 千春 卒業の歌業	給食の卒業歌業	給食の卒業歌業	給食の卒業歌業	給食の卒業歌業	印象的 な話	印象的 な話	印象的 な話
六年 森田 千春 卒業の歌業	給食の卒業歌業	給食の卒業歌業	給食の卒業歌業	給食の卒業歌業	卒業の歌業	卒業の歌業	卒業の歌業
五年 井筒 風佳 小山道の卒業歌業	小山道の卒業歌業	小山道の卒業歌業	小山道の卒業歌業	小山道の卒業歌業	卒業の歌業	卒業の歌業	卒業の歌業
四年 大城 リサ 小山道の卒業歌業	小山道の卒業歌業	小山道の卒業歌業	小山道の卒業歌業	小山道の卒業歌業	小山道の卒業歌業	小山道の卒業歌業	小山道の卒業歌業

(二段目) 中学部 岡林邦心 選評

論実君 流れ良くできている。
 風 君 始めに書いて良い。

美奈君 文字の配置が良く全体が美しい。

聖奈君 いていねいに書いて良い。

由奈君 前者に同じ。

(一・二・三段目) 小学六年 佐々木港花 選評

千春君 気持ちよく書きました。がんばって下さい。

風葵君 「の」が少し下がりましたね。

雛子君 右に同じ。

真里君 元気に書きました。

美陽君 よく書きました。

乙羽君 頑張っていますね。そのまま進んで下さい。

杏実君 素朴に書きましたね。

悠斗君 頑張りましたね。

知那君 大きく書きました。

(三・四段目) 小学五年 奥堂皓月 選評

陽菜君 伸びやかでていねいな作品。

輝翔君 力強く立派です。

綜 君 始めな作品。「シンニョウ」が良い。

風佳君 よくまとめています。

かな子君 いていねいに書いています。

仁貴君 素直な作品。

快晴君 伸びと書いています。

美結君 素直に書いています。「道」が美しい。

聖愛君 堂々として力強いです。

(四段目) 小学四年 河村容舟 選評

リサ君 素直に書いてよくまとめています。

小春川の 海あら つた ひる	小春川の 海あら つた ひる	小春川の 海あら つた ひる	小春川の 海あら つた ひる	小春川の 海あら つた ひる	小春川の 海あら つた ひる
同登小四年 中野こころ	百二二年 松田まゆみ	百二二年 島村心蓮	百二二年 島村心蓮	百二二年 島村心蓮	百二二年 島村心蓮
百二二年 島村心蓮	百二二年 島村心蓮	百二二年 島村心蓮	百二二年 島村心蓮	百二二年 島村心蓮	百二二年 島村心蓮
百二二年 島村心蓮	百二二年 島村心蓮	百二二年 島村心蓮	百二二年 島村心蓮	百二二年 島村心蓮	百二二年 島村心蓮

(一・二段目) 小学四年
百叶君Ⅱ形よく書けています。
香月君Ⅱ力強く書けています。紙面からはみ出さないように。
さくら子君Ⅱていねいに良くまとめています。
陽南子君Ⅱ元気に書けています。
蒼葉君Ⅱ落ちついて書けています。
こころ君Ⅱ運筆よく、よくまとめています。
樹 君Ⅱていねいに書けています。
(二・三段目) 小学三年
実咲君Ⅱ堂々とした作品です。 佐竹江月 選評
朝陽君Ⅱ元氣よく、よくまとめています。
そら君Ⅱ力強く書けています。
美緒音君Ⅱ勢いよく書けています。
聖佳君Ⅱのびのびと力まず良く書けています。
湊 君Ⅱ良くまとまっています。
(三・四段目) 小学二年
西森令泉 選評
香花君Ⅱていねいにじょうずに書けています。
芳尚君Ⅱ元氣があり線が力強いです。
菜央君Ⅱのびのびと明るく書けています。
心遙君Ⅱとても元気に書けましたね。
利衣奈君Ⅱおおらかにしつかり書けています。
ゆうな君Ⅱかたち良く書けていますね。このちようしで。
(四段目) 小学二年・ようちほいく 天野喜泉 選評
すず君Ⅱのびのびとよくかけています。
はるか君Ⅱおちついてかけています。
いぶき君Ⅱていねいでりつぽです。
とうま君Ⅱすなおにかけています。
ゆいと君Ⅱちからづよくすばらしい。

長岡 森田 千春
久礼 中平 千友

平安時代になると、万葉仮名をくずして書くところから平仮名が生まれました。いっぽう、片仮名の多くは、万葉仮名の形のの一部を取って書くところから生まれました。

……長岡小六・特待生……森田 千春

平安時代になると、万葉仮名をくずして書くところから平仮名が生まれました。いっぽう、片仮名の多くは、万葉仮名の形のの一部を取って書くところから生まれました。

……ス礼六・特待生……中平 千友

平安時代になると、万葉仮名をくずして書くところから平仮名が生まれました。いっぽう、片仮名の多くは、万葉仮名の形のの一部を取って書くところから生まれました。

……浦ノ内六・九……同本 大虎

平安時代になると、万葉仮名をくずして書くところから平仮名が生まれました。いっぽう、片仮名の多くは、万葉仮名の形のの一部を取って書くところから生まれました。

……越知 六八……米澤 知那

浦ノ内 岡本 大睦
越知 米澤 知那

浦ノ内 寺田 澤
浦ノ内 宮地 輝翔

平安時代になると、万葉仮名をくずして書くところから平仮名が生まれました。いっぽう、片仮名の多くは、万葉仮名の形のの一部を取って書くところから生まれました。

……浦ノ内六・五……寺田 澤

そのままだ、ぼくたちは、丸一時間ぐらいい湖の中に立っていた。ちんぼつ船のドアに乗っているつもりでいたけれど、つかれたので、湖の水をぐくんと飲んだ。

……浦ノ内五・九……宮地 輝翔

そのままだ、ぼくたちは、丸一時間ぐらいい湖の中に立っていた。ちんぼつ船のドアに乗っているつもりでいたけれど、つかれたので、湖の水をぐくんと飲んだ。

……初月五・八……川 刈 結衣

そのままだ、ぼくたちは、丸一時間ぐらいい湖の中に立っていた。ちんぼつ船のドアに乗っているつもりでいたけれど、つかれたので、湖の水をぐくんと飲んだ。

……藤沢五・六……駒崎 愛恵

初月 川刈 結衣
藤沢 駒崎 愛恵

大谷北 山崎 流依
大谷北 大木 柚杏

そのままだ、ぼくたちは、丸一時間ぐらいい湖の中に立っていた。ちんぼつ船のドアに乗っているつもりでいたけれど、つかれたので、湖の水をぐくんと飲んだ。

……大谷北五・二……山崎 流依

そのままだ、ぼくたちは、丸一時間ぐらいい湖の中に立っていた。ちんぼつ船のドアに乗っているつもりでいたけれど、つかれたので、湖の水をぐくんと飲んだ。

……大谷北五・初……大木 柚杏

調査では、目の細かい大きなあみを使って、海の生き物を集める作業をくり返します。あみの中には、さまざまな色や形の小さな生き物が入る。

……夕郷 四・七……松浦 結菜

調査では、目の細かい大きなあみを使って、海の生き物を集める作業をくり返します。あみの中には、さまざまな色や形の小さな生き物が入る。

……附小四・六……江頭 咲良

多ノ郷 松浦 結菜
附属 江頭 咲良

長岡 宮脇 改太
浦ノ内 森田 葵

調査では、目の細かい大きなあみを使って、海の生き物を集める作業をくり返します。あみの中には、さまざまな色や形の小さな生き物が入る。

……長岡四・五……宮脇 改太

調査では、目の細かい大きなあみを使って、海の生き物を集める作業をくり返します。あみの中には、さまざまな色や形の小さな生き物が入る。

……浦ノ内 四・四……森田 葵

調査では、目の細かい大きなあみを使って、海の生き物を集める作業をくり返します。あみの中には、さまざまな色や形の小さな生き物が入る。

……江ノ口 四・三……下村亜李衣

一年のけんこうをねがって、一月七日に、春の七草を入れた。七草がゆを食べることがあります。昔は、年が明けると「春」といわれていました。

……夜須三・五……西村 朝陽

江ノ口 下村亜李衣
夜須 西村 朝陽

佐古 田村けんご
吾桑 松坂みおね

一年のけんこうをねが
つて、一月七日に、春の
七草を入れた。七草がゆ
を食べることがあります。
昔は、年が明けると、「
春」といわれていました。
佐古小三、吾桑、田村けんご

一年のけんこうをねが
つて、一月七日に、春の
七草を入れた。七草がゆ
を食べることがあります。
昔は、年が明けると、「
春」といわれていました。
吾桑、小三、吾桑、松坂みおね

一年のけんこうをねが
つて、一月七日に、春の
七草を入れた。七草がゆ
を食べることがあります。
昔は、年が明けると、「
春」といわれていました。
浦内三二、吾桑、中平、清里

一年のけんこうをねが
つて、一月七日に、春の
七草を入れた。七草がゆ
を食べることがあります。
昔は、年が明けると、「
春」といわれていました。
長岡三二、吾桑、西内明利

浦内 中平 清里
長岡 西内 明利

須南 西村 太希
すさぎ 田村 紗雪

まっかな顔して
あちこちで、お口を
あけて、まってます。
お手紙来るのをまっ
ています。
須南二三四、西村太希

まっかな顔して
あちこちで、お口を
あけて、まってます。
お手紙来るのをまっ
ています。
まき二三四、田村紗雪

まっかな顔して
あちこちで、お口を
あけて、まってます。
お手紙来るのをまっ
ています。
うり内二三四、ふじ田いろは

まっかな顔して
あちこちで、お口を
あけて、まってます。
お手紙来るのをまっ
ています。
長岡三二、初田竹内、伽菜心

うらノ内 ぶじ田いろは
長岡 竹内 伽菜心

くれ 黒原 小春
すさぎ 金どう ずず

まっかな顔して
あちこちで、お口を
あけて、まってます。
お手紙来るのをまっ
ています。
くれ二三四、黒原小春

まっかな顔して
あちこちで、お口を
あけて、まってます。
お手紙来るのをまっ
ています。
すさぎ二三四、金どう

まっかな顔して
あちこちで、お口を
あけて、まってます。
お手紙来るのをまっ
ています。
くれ二三四、黒原小春

まっかな顔して
あちこちで、お口を
あけて、まってます。
お手紙来るのをまっ
ています。
くれ二三四、黒原小春

かみぶん よしむらはるか
くれ くら はらりか

あきくら ね口この花
池川 北村 心暖

まっかな顔して
あちこちで、お口を
あけて、まってます。
お手紙来るのをまっ
ています。
あきくら二三四、ね口この花

まっかな顔して
あちこちで、お口を
あけて、まってます。
お手紙来るのをまっ
ています。
池川小三、北村心暖

まっかな顔して
あちこちで、お口を
あけて、まってます。
お手紙来るのをまっ
ています。
あきくら二三四、ね口この花

まっかな顔して
あちこちで、お口を
あけて、まってます。
お手紙来るのをまっ
ています。
あきくら二三四、ね口この花

あそう うめばら ゆま
うらノうち よしおかまひろ

○印規定・随意共通昇級

条幅

審査 前田 秀華

(※印写真版)

★推薦

※江澄翠
※門田惠子
※市原處艸
※野中恵花

★天位

※西山極山
※浜崎洋堂
※伊吹悠道
※田村和子
※大野美賀
中平美峰
深瀬綠堂
大原桂園
小笠原廣峰
浪上理奈
大井 淳
大崎花梢
佐竹江月
岩河里華

★地位

岡林邦心
広田秋桜
横田紫秋
今井真理
坂本碧香
中平幸仙
武政幽雅
利谷喜子

※岡田雄山
※大平圭子
※水田紅子

★人位

※中城康華
※田村眉州
岩村 祥

規定

審査
梅川
桂龍

★
師範

安山須波須旭久旭越須山南東
芸田高崎介崎崎筆札筆知南國洋

大
中水深山野江岩八河大野西岡弘
平田下源原島西平本村原林林賀
幸田枝瀨處桂澄澄里羊容桂惠邦極山
仙紅雪綠岫翠華美客密花心極山
仙紅雪綠岫翠華美客密花心極山

★準師範

旭筆	旭筆	須崎	久礼	大野見	香北	上礼	窪川	須久	久礼	仁淀川	仁淀川	須桑	久礼	山田	安芸	越知	山田	山田	吾桑	佐川	越知	旭筆	吾桑	越知	佐川	山田			
西森令泉	平井桂章	吉田惠歩	山本惠歩	畝原和華	高橋朱鳥	萩野紅花	山中花風	佐竹江月	林緑翠	森光望春	山西春草	藤原朱鳳	大崎美陽	氏原紫雲	高橋彬芳	田中恵風	窪田碧泉	岩崎竹山	岡田雄山	西村芳香	西内仁子	田村和子	松浦明子	戸田孝北	横山桂華	大崎花梢	池芳春	井口花道	大石千施

審查
廣末
幽念

旭筆	南國	越知	久礼	窪川	室戸	野市	窪川	窪川	旭筆	★五段	窪川	仁淀川	須崎	窪川	南國	越知	旭筆	香北	東洋	大野見	久礼	窪川	窪川
旭筆	南國	越知	久礼	窪川	室戸	野市	窪川	窪川	旭筆		窪川	仁淀川	須崎	窪川	南國	越知	旭筆	香北	東洋	大野見	久礼	窪川	窪川
濱田幸子	小笠原輝代	岡林翠	浪上理奈	武政國華	中城華雄	龜井星子	田村星子	笠原多喜	山脇佳月	吉永光翠	大井淳	鎌倉春葉	岡村玉水	明石美枝	池川千晶	利谷喜子	橋本祝子	山川百合	伊吹紅花	岩谷悠道	下元玉泉	坂本碧香	広田秋桜

★
四段

窪川	津野恵泉
佐伯	西森啓助
東洋	岡本薫山
須南	滝下明美
旭筆	浜恵子
香北	濱田順子
大野見	岡本富美
須崎	高橋翠園
旭筆	高橋伸水
	山崎隆志
審査	武内 美仁
★三段	
窪川	横田紫秋
山田	西岡仁陽
高知	坪内倫子
香北	杉本美邦
★初段	
多ノ郷	市川美香
仁淀川	後藤和美
東洋	西尾美子
仁淀川	吉村久美子
須崎	品原律子
仁淀川	和田恵美
須崎	藤原勝美
東洋	前田仲枝
仁淀川	山本 房
仁淀川	大原紀美子
仁淀川	掛木勝恵子
東洋	松島利恵子

審査 大八木洋女

★
一級

馬路	須崎
高知	橋本和世
馬路	岡田内記
須崎	久保可奈
仁淀川	松坂美枝
馬路	山中あや
久礼	井上由利子
高知	濱田美恵子
仁淀川	川崎志津
久礼	城尾彩
東洋	山中英男
南洋	小松悦男
馬路	田内史恵

★二級

○芝 沙織

★
二級

★
四級

★
五級

馬路○清岡奈津子

出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

★出品票は黒枠をきちんと切つて下さい。
★臨書は出典名を記入のこと。

随意

審査 福原 曉雲

★師範

★準師範

弘田賀峰 野中恵花 大八木洋女 江西澄翠 岡林邦心 市原處艸 水田紅子 西山極山 大原桂園 岩河里華 深瀬緑堂 山下枝雪 奥堂皓月 中平美峰 岡本空仁 河村容舟 中平幸仙

審査 岡崎 緑水

★六段

井口花道 田平圭子 山中紅風 山中和子 萩野羽花 吉田深美 吉田深美 大野美賀 西村芳香 戸田孝北 山西春草 森光望春 窪田碧泉 西内仁子 敵原和華 門田恵子 横山桂華 山中恵風 岡田雄山 高橋朱鳥 平井桂草 藤原朱鳳 大崎紫陽 岡崎 緑水

★五段

★四段

★三段

★初段

龜井司郎 笠原多嘉 小笠原廣峰 濱田幸子 大井理奈 浪上理奈 鈴木輝代 岡林翠 瀧下明美 西森啓助 岡本美水 山崎隆志 濱田順子 浜恵子 岡本薫山 高橋翠園 野島 桂山 横田紫秋 西岡仁陽 坪内倫子 杉本美邦 山本房 市川美香 西尾明美 和田恵美

審査

★一級

★四級

★新規

六級編入

西村小百合

尾立千賀

瀧田美恵子

川崎志津

橋本和世

小松悦枝

西山 極山

吉村久美子 大原紀美子 藤原勝子 掛水勝恵 中内泰子 前田伸枝 松島利恵

第885回毛筆成績

○印は昇級

中学部

審査 岡林 邦心

二年

★特待生

介良 小松諭実 朝ヶ丘黄之瀬 風

一年

★特待生

朝ヶ丘 橋田茉奈

★九段

上分 弘田聖奈 朝ヶ丘 松浦由奈

小学部

毛筆六年

審査 佐々木港花

★特待生

長岡 森田千春 長岡 猪野雛子 岡上真里

★九段

長岡 安井風葵 長岡 猪野雛子 岡上真里

★八段

上分 西森美陽

★六段

池川 藤原乙羽 岡豊 西田紗葉

★初段

別府 佃 柚汰

★二級

別府 藤原杏実

★二級

池川 鈴木悠斗 越知 米澤知那

毛筆五年

審査 奥堂 皓月

★九段

多ノ郷 森光陽菜

★八段

浦ノ内 宮地輝翔 新莊 鍋島 綜

★七段

長岡 押岡風佳

★六段

長岡 二宮嘉奈子 長岡 高芝仁貴 多ノ郷 森岡快晴

上分 朝比奈来夢

★二段

別府 庄武聖愛

(出品票)

のり代

6年 月 幅
4 条

氏

名

臨書は出典名

★六級 上分 ○なかじまゆいと		★二級 多ノ郷 森光れんたろう		★二級 上分 梅原未来		★初段 池川 藤崎菜央 岡豊 島村心遥 長岡 竹内伽菜心 長岡 押岡息吹 多ノ郷 猪野光騎 長岡 ★一級 多ノ郷 森光梨衣奈 長岡 宮脇治太 ★三級 吾桑○長山ゆうな ★七級 越知 ○藤崎かの もうひつ一年 審査 天野 喜泉 ★二段 須崎 金堂すず ★初段 上分 吉村はるか		★二段 浦ノ内 宮地舜翔 ★初段 吾桑 吉門蒼馬 夜須 清藤 蘭 ★一級 長岡 小笠原 湊 長岡 西内明利 吾桑 宮崎穂花 ★二級 長岡 溝渕蒼功 ★七級 上分 ○中山ゆめ もうひつ二年 審査 西森 令泉 ★四段 須崎 毛利香花 ★三段 浦ノ内 正木芳尚 須崎 領木あみ 須崎 田村紗雪		★二段 吾桑 梅原蒼葉 岡豊 田所明羽 ★初段 岡豊 中司こころ ★一級 別府 後藤 樹 毛筆三年 審査 佐竹 江月 ★六段 長岡 森田実咲 小高坂 川西康介 ★五段 夜須 西村朝陽 ★四段 佐古 田村けんご ★三段 吾桑 高橋そら 吾桑 松坂美緒音 須崎 津野聖佳 須崎 金堂莉李		★二級 池川 鶴井香月 長岡 宮脇改太 多ノ郷 橋田天冴 ★四段 長岡北村さくら子 岡豊 西宮咲希 岡豊 島村倅空 ★三段 長岡 竹内陽南子 上分 田邊璃音 須崎 田村拓海 池川 柳本稀衣 池川 藤崎杜真		★二級 多ノ郷 大城リサ ★六段 上分 梅原百叶 須崎 松田菜乃 須崎 谷口桜心 上分 小松希美 ★五段 池川 鶴井香月 長岡 宮脇改太 多ノ郷 橋田天冴 ★四段 長岡北村さくら子 岡豊 西宮咲希 岡豊 島村倅空 ★三段 長岡 竹内陽南子 上分 田邊璃音 須崎 田村拓海 池川 柳本稀衣 池川 藤崎杜真		毛筆四年 審査 河村 容舟 ★七段 多ノ郷 大城リサ ★六段 上分 梅原百叶 須崎 松田菜乃 須崎 谷口桜心 上分 小松希美 ★五段 池川 鶴井香月 長岡 宮脇改太 多ノ郷 橋田天冴 ★四段 長岡北村さくら子 岡豊 西宮咲希 岡豊 島村倅空 ★三段 長岡 竹内陽南子 上分 田邊璃音 須崎 田村拓海 池川 柳本稀衣 池川 藤崎杜真	
-----------------------	--	-----------------------	--	-------------------	--	--	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

(出品票)

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

のり代		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名			
-----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	--	--

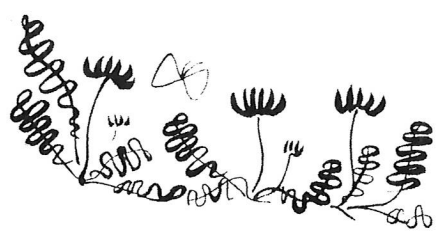
藤沢 ★一級 駒崎信慈	別府 後藤 樹	審査 市原 處艸	硬筆三年 こうひつ	★六級 長岡 森田実咲	★五級 夜須 西村朝陽 小高坂 川西康介 須崎 谷脇愛来	★四級 佐古 田村けんご 浦ノ内 宮地舜翔	吾桑 松坂美緒音 須南 高橋そら 須崎 金堂莉李 夜須 清藤 蘭 越知 津野聖佳 久礼 米澤はると 久礼 薦田コモモ 今橋なのは
★二段 浦ノ内 中平澤里 久礼 黒原小夏 越知 西森優奈 吾桑 宮崎穂花 久礼 笹岡れいと	★初段 吾桑 吉門蒼馬 上分 橋田 陸	★一級 長岡 西内明利 大谷北 大木陽智 長岡 小笠原湊 吾桑 笹岡蒼馬 越知 大原ほか	★三級 池川 ○北村日和 池川 ○片岡亜李紗	★五級 長岡 溝渕蒼功	★六級 奈路 ○植野 新	★七級 久礼 ○堀田瑛太	
★八級 上分 中山ゆめ	こうひつ二年 審査 深瀬 緑堂	★四級 須南 西村太希 須崎 毛利香花 須崎 領木あみ 浦ノ内 正木芳尚	★三段 須崎 田村紗雪	★二段 浦ノ内 藤田いろは 浦ノ内 池田理人 浦ノ内 森田わかな 江ノ口 下村亜弥衣 浦ノ内 山本みずき 上分 梅原未來	★初段 長岡 竹内伽菜心 多ノ郷 森光梨衣奈 長岡 押岡息吹 岡豊 島村心遙 多ノ郷 太田朋希 越知 藤崎かの 長岡 宮脇治太		
多ノ郷 坂本大和 久礼 倉下かなる 久礼 池川ゆうま	★一級 吾桑 長山ゆうな 久礼 日林ゆあ 久礼 松山まりん 長岡 猪野光騎	★三級 夜須 ○白石一華 夜須 ○白石一莉	★五級 久礼 ○黒原小春	こうひつ一年 審査 中平 美峰	★初段 上分 吉村はるか 吾桑 高橋いぶき 多ノ郷 森光れんたろう		
★一級 久礼 黒原りか 浦ノ内 山岡みずき 上分 はし田いちか	★二級 朝倉○根口この花 浦ノ内 ○岡林ゆいか 浦ノ内 ○徳永はやと 池川 片岡紗雪	★三級 池川 ○北村心暖 池川 ○上村心晴 長岡 ○安井 颯	★四級 池川 ○伊藤日向 奈路 ○植野 葵 須崎 谷口きずな しんじょう 中じまあやと	★五級 久礼 土居かなな	★六級 久礼 ○政岡ゆみ 久礼 ○下谷ことは		
吾桑 ○鈴木 花 岡豊 ○中司みのり 岡豊 島村昇涯 岡豊 西みやとうま	★八級 上加 ○政岡そうし 長岡 ○金堂こうすけ 上加 ○木村ひらと	こうひつ ようち・ほいく 審査 中平 美峰	★初段 吾桑 梅原由菜 吾桑 松坂のぞみ	★一級 浦ノ内 よしおかまひろ	★二級 大間 ○坂本美咲	★四級 浦ノ内○宮田いと	
★六級 附属 ○江頭 航 上分 ○なかじまゆいと ふたば 後藤和葉	★七級 浦ノ内 ○中平ゆうだい	★九級 須崎 ○こんどうこな					

(出品票) 低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

のり代	
6年 4月 毛筆	
校名	学年
保年	氏名
段	級

〈お願い〉

※各市町村の書道展の開
催や結果について、本
部もしくは編集室にご
一報下さい。



のり代	
6年 4月 硬筆	
校名	氏名
段	級

中国文房四宝
国産書道用品
久保田号銘筆

有限会社 **書筆堂**

〒780-0818 高知市宝永町3-3
TEL (088) 882-1454
FAX (088) 884-7413

春季昇段級試験合格者

三月三日審査

師範・準師範・特待生になられた方は、顔写真とあいさつ文(簡潔に)を三月二十四日、審査日に本部に届けて下さい。

※合格者氏名はすべて順不同です。

師範

萩野羽花

準師範

鎌倉春葉
池川千晶
山川百合
田村眉州

第一部

★六段
浪上理奈
小笠原廣峰

★五段

津野恵泉

★四段

山本心春

★二段

品原律子
高橋美草

第二部

★初段

井上由利子
濱田美恵子
金子知加
山中あや

中学部

城尾 彩

二年

★特待生

竹内雄星

小学部

毛筆六年

★九段

西森美陽

★七段

藤原乙羽
西田紗菜

★五段

小松わと

★二段

佃 柚太
藤原杏実

毛筆五年

★九段

宮地輝翔
鍋島 綜

★八段

押岡風佳

★七段

森岡快晴
二宮嘉奈子
高芝仁貴
朝比奈来夢

★六段

宮本里依羽

★三段

庄武聖愛

毛筆四年

★八段

大城リサ

★七段

松田菜乃
梅原百叶

★六段

宮脇改太
鶴井香月

★五段

北村さくら子
西宮咲希

島村倅空

★四段

竹内陽南子
田村拓海

★三段

田邊璃音
柳本稀衣

★二段

梅原蒼葉
田所萌羽

中司こころ

★初段

後藤 樹

毛筆三年

★七段

森田実咲

★四段

津野聖佳
金堂莉李
松坂美緒音
高橋そら

小松太緒
田中碧空

★三段

宮地舜翔

★二段

吉門蒼馬
清藤 蘭

★初段

西内明利
小笠原 湊
宮崎穂花

もうひつ二年

★五段

西村太希
毛利香花

★四段

正木芳尚
領木あみ
田村紗雪

★三段

梅原未来

★二段

太田朋希
島村心遥
竹内伽菜心
押岡息吹

★初段 猪野光騎 ★二級 森光梨衣奈 宮脇治太 長山ゆうな もうひつ一年 ★三段 金堂すず ★二段 宮本はるま 森光れんたろう 吉村はるか ★初段 中じまあやと 橋田いちか 高橋いぶき 橋田かほ	★初段 ★初段 松坂のぞみ もうひつ ようち・ほいく	★特待生 池田毬乃 岡本大陸 安井風葵 猪野雛子 西森美陽 ★九段 岡上真里 米澤知那 片岡絢女 ★六段 濱田 梓 寺田 滯 岡田侑晟 ★五段 後藤まなか ★四段 田中日向 政岡希子 ★二段 藤原杏実	★特待生 宮地輝翔 ★九段 川渕結衣 矢野蒼真 押岡風佳 ★八段 濱田 奏 ★七段 宮本里依羽 牛窓環菜 朝比奈来夢 弘田美結 高芝仁貴 ★六段 二宮嘉奈子 ★五段 森田大翔 大原瑠心	★四段 政岡明里 ★三段 持田和花 山崎流依 川西桜空 庄武聖愛 川西蒼空 ★二段 大木柚杏 倉持陽向 ★七段 松浦結菜 大城リサ 梅原百叶 ★八段 硬筆四年 こうひつ	★六段 森岡 虹 窪田葉優 橋田天牙 谷口桜心 津野凌功 美島希以花 松山 翔 北村さくら子 竹内ひなこ 宮脇改太 ★五段 西宮咲希 森田 葵 片岡杏璃 田邊璃音 ★四段 宮崎莉緒 下村亜李衣 梅原蒼茉 島村倅空 山本彩喜 矢野華絵 田村拓海 山岡隼士 柳本稀衣 政岡桃加	★三段 久保田健介 森田理央 岩田愛菜 須賀勇介 ★二段 田所萌羽 中司こころ ★初段 後藤 樹 ★七段 森田実咲 ★六段 川西康介 谷脇愛来 西村朝陽 ★五段 宮地舜翔 田村けんご
---	--	--	--	--	--	---

★四段 清藤 蘭 こも田 コモモ 今橋なのは 田中 碧空 津野 聖佳 金堂 莉李 松坂 美緒音 高橋 そら 米ざわはると ★三段 中平 滯里 木下 かの 黒原 小夏 西森 ゆうな 出来あや音 ★二段 吉門 蒼馬 栗坂 明日香 橋田 陸 ★初段 大原 ほのか 笹岡 蒼馬 西内 明利 大木 陽智 小笠原 湊	こうひつ二年 ★五段 西村 太希 正木 芳尚 領木 あみ 毛利 香花 ★四段 田村 紗雪 ★三段 梅原 未來 森田 わかな ふじ田 いろは 山本 みずき 池田 理人 下村 あみい ★二段 森光 梨衣奈 ふじさきかの 竹内 伽菜心 押岡 息吹 みやわきはるた 島村 心遥 池川 ゆうま くら下 かなる 坂本 大和 太田 朋希	★初段 長山 ゆうな いのこうき 片山 ひまり 吉原 あや人 日林 ゆあ まつ 山まりん こうひつ一年 ★三段 金堂 すす ★二段 たかはしいぶき 森光 れん太ろう はしだかほ みやもと はるま よしむら はるか ★初段 ね口 この花 おか林 ゆい花 とく永 はや斗 山岡 みずき わたなべ えいと くろは らりか はしだい ちか 中じま あやと	★四級 すずきはな こうひつ ようち・ほいく ★二段 うめばら ゆま まつさかのぞみ ★初段 よしおか まひろ さかもと みさき ★四級 えがしら こう
--	--	--	---

春季昇段試験担当

【集約係】	【審査員】	◎学童毛筆
西山極山	○印は責任者	中学・小学五年
天野喜泉		○前田秀華
大野美賀	◎師範の部	奥堂皓月
【展示係】	○福原暁雲	◎学童毛筆
塚地桂峰	梅川桂龍	小学四年・保育
野島桂山	岡崎緑水	○西山極山
浜崎洋堂	廣末幽念	岡本空仁
【集計係】	◎第一部	◎学童硬筆
堅田清園	○梅川桂龍	六年・五年
山西春草	岡崎緑水	○江西澄翠
森光望春	廣末幽念	深瀬緑堂
水田紅子	隅田亘心	◎学童硬筆
【会計係】	武内美仁	四年・三年
隅田亘心	◎第二部	◎学童硬筆
	○岡林邦心	○野中恵花
	大八木洋女	小川理香
	佐々木港花	◎学童硬筆
		二年・一年
		保育・幼稚
		○市原處艸
		中平美峰

【認定証について】

昇段、昇級された方で認定証が入用の方は、左記によりお申し込み下さい。

記

★師 範 三千元

★準師範以下一般 二千元

★学 生 一千元

(注意 申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。)

① 昇段の年月日

② 学生は学校名と学年

③ 一般は市町村名

(申込先)ご希望の先生に要項を明記した文書で

直接お申し込み下さい。

〒七八一七四二二

安芸郡東洋町河内三〇四

龍跳書道会 福原暁雲

〒七八一三〇一

高岡郡越知町越知甲二二一七一六

龍跳書道会 梅川桂龍

龍跳書道会のきまり

本会は竹村子雀創立の主旨に則り古典を基調とし、雄大且つ豊かな気性を養い、心から発する飛動の筆を練り、古典に徹して、己の心芸に到達すべく人格培養の道場であります。

「龍跳」の由来

王羲之「草書行穰帖」の文の中の龍跳天門帀臥鳳閣（龍は天門に跳び、虎は鳳閣に臥す）より引用命名した。

会員の規定

一、会員となるには龍跳誌代に送料を添えてお送り下さい。

行事

- 1、本会は年に一回龍跳書展を開催します。
- 2、本会は毎月一回機関誌「龍跳」を発行し、会員の競書を左記課程により募ります。

一般部（成人部）

一、条幅部（任意）

一、半紙漢字部（規定、随意）

教育部（中、小、幼）

一、半紙規定部及び硬筆部

学年別規定課題に限りです。

競書、出品

清書のべ切日

一、毎月二十日

一、清書には必ず所定の出品票を作品左下端に貼付して下さい。

一、新規出品は、出品票の級欄に「新」と記入、二回目には編入された段級を記入して下さい。
一、毎月発表の成績に○印がついたら昇級です
一、次回から一階級上の級で出品して下さい。
一、規定、随意は共通とし、一方が昇級すれば双方昇級となります。

審査日

作品べ切日の次の日曜日です。

連絡・問い合わせ・送り先等

・新規入会申込と会費の送金先

・「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781—1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三一

隅田亘心

〒783—0081 南国市片山四九〇

電話(〇八八九) 三五一〇九七一番

・月例作品の送り先

〒783—0081 南国市片山四九〇

西山極山

電話(〇八八) 八六五—八八五七番

・「龍跳誌」の内容について

〒781—7412 安芸郡東洋町河内三〇四

福原曉雲

電話(〇八八七) 二九—二六五〇番

・編集についての連絡先

〒785—0010 須崎市鍛冶町六—八

江西澄翠

電話(〇八八九) 四二—三〇六七番

・送本についての連絡先

(冊数の相違等については当方へご連絡下さい。)

〒785—0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話(〇八八九) 四七—〇七二一番

あとがき

少子高齢化で、いよいよ地方の過疎化が進み、この頃は、子供達の元気な声がありません。なにか寂しい感じがします。

数十年前、今は亡き町田碧峰先生が私達弟子にいつも「二人一冊の増誌を心掛けてほしい」と盛んにおっしゃっていました。その頃から、少子高齢化が急速に進み、おそらく先生は将来の「龍跳」を案じていたのでしょう。

でも、龍跳はがんばっています。福原会長はじめ梅川さん、隅田さん、そして書ききれない多くの会友が協力し合って、「龍跳」を支えています。

これからも、より良き龍跳の書友として互いに研鑽を積み、「書」を楽しめれば何よりではないでしょうか。

